

# NRA NEWS No.31

発見館ミニ企画展

## 開業40周年 名鉄豊田線



令和元年  
7月13日(土)～9月1日(日)

発見館

豊田市近代の産業とくらし発見館

豊田駅前 9:00～17:00 休館日 毎週月曜日(祝日を除く)  
ホームページ URL: www.bouya-hakkan.com  
主催 豊田市観光振興局

上：チラシ 右：パンフ



発見館ミニ企画展 令和元年 7月13日(土)～9月1日(日)

## 開業40周年 名鉄豊田線



甲府(現・豊田市)～八事(現・名古屋市)間の鉄道建設が計画されたのは大正15年(1926)のこと。この事業はその後、50年余を経て「車のまち・豊田」から「みよし市・日南市」を通り、名古屋の都心部を結ぶ大動脈「豊田新線(115.2km)」として、昭和54年(1979)7月29日に開通しました(のちに豊田線と改称。以下、豊田線)。

今年、開業40周年を迎える名鉄豊田線について、貴重な写真を中心に紹介します。

※本駅付近を往来する両方向の電車。昭和54年7月29日 名鉄豊田線開通記念の撮影(左向き1974年)。

### 豊田線開通まで

**大正期に計画**  
大正15年(1926)10月、甲府市の村山作太郎、高岡村(現・豊田市)の朝原半太郎ほか6名は、名古屋市の千種から甲府まで、北平村(現・豊田市)を九入平に架かる鉄道の敷設を計画しました。この事業は「三河鉄道株式会社」(以下、三河鉄道)も参加し、昭和2年(1927)9月、甲府町において「新三河鉄道株式会社」(以下、新三河鉄道)の設立総会が開かれました。

社長には甲府地主である三河鉄道社長・藤谷藤兵衛(2代目)が就任し、翌年12月、甲府～八事間の鉄道建設免許を取得しました。この免許は、新三河鉄道～三河鉄道～名古屋鉄道株式会社(以下、名鉄)へと引き継がれました。

**バスで1時間25分かかった豊田市駅～名古屋駅**  
豊田市中心部から名古屋駅までは、直線距離で約25kmの距離にあります。豊田線開通前、両市の間を直線結ぶ公共交通機関は、名鉄バスが豊田駅前と名古屋駅との間を1時間25分で走っていましたが、鉄道では名鉄三河線・名古屋本線との乗り換えが必要で、長く不便が感じられてきました。

一方、昭和30年代前半から名古屋市の郊外と間に住宅地帯が広がり、住宅地帯が拡大するとともに、公共交通機関の整備が叫ばれるようになりました。名鉄は名古屋交通局と相互乗り入れ協定を結び、昭和47年(1972)、計画中だった地下鉄3号線(現・丸の内線)の終点から豊田駅前へ来る、豊田線の建設を決定し、昭和48年10月に着工しました。鉄道建設は内閣から行われ、昭和54年3月に神戸駅の高架化が完成し、同年7月29日に開通しました。

**交通網整備の原動力に**  
豊田線開通前、豊田中は、中部圏の中核都市として複雑な発展を遂げた一方、公共交通の整備が遅れから言われていました。名鉄豊田線の開通により、豊田市と名古屋市(伏見駅)は朝夕という時間帯で結ばれました。豊田線の開通は、交通網整備の原動力と見受けられ、バス路線の再編も行われました。



豊田線開通では周辺地区の名古屋市街へ出るのが不便でした。地下鉄東山線が開通して名鉄バスが運行されていきました。乗客が削減してからは路線と乗客数を見直し路線が削減され、現在に至っています。

今年の7月29日で、名鉄豊田線が開業40周年を迎えた。名鉄でも記念乗車券の発売やヘッドマークの掲示などのイベントを実施したが、豊田市の通称「発見館」でもミニ企画展が開催されている。西川会員の開業日の写真(左)などNRA会員も協力しており、会場で配布されているパンフには協力：NP0法人名古屋レール・アーカイブスの表示が入れている。(参照：3頁)

もくじ

白井 昭の一口メモ

名鉄の簡易連結器

- 1 バンドン式連結器 . . . . . 2
- 2 ドロップフック式連結器 . . . . . 2
- 3 ピン・リンク式連結器 . . . . . 2

- 4 蛇足 . . . . . 2
- 補遺 パノラマカー10連運転の真相 . . . . . 3
- 豊田市 発見館の「開業40周年 名鉄豊田線」に協力：藤井建 . . . . . 3
- 事務連絡 . . . . . 4

# 白井 昭の一口メモ

## 名鉄の簡易連結器

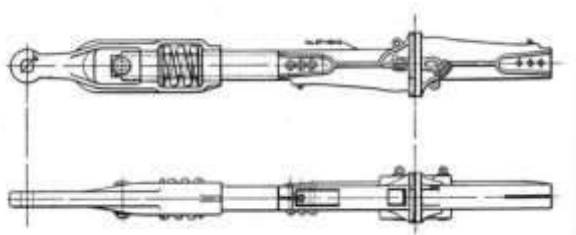
### 1 バンドン式連結器

最も多く見られたのが、旧美濃電グループ（美濃町・鏡島・笠松線）で使われたバンドン（Van Dorn）式である。

大正製のデワ600形（1～5）が貨車（ト・ワ）を牽いて走ったが、越美南線（現・長良川鉄道）の開業で貨物が減少。3～5が電装解除されワフとなり、1と2は昭和16年にデワ20形（1・2）となったが、片デッキ、手ブレーキのトフ30形（1・2）を牽いて保線用の砂利（バラスト）を運び各線を回った。

昭和30年代になると、バラストはダンプカーで運ぶようになり、トフ30形は解体され、デワのバンドンも外された。

美濃電の付随車T101～104は戦中に多くの貨車と共に廃車されたが、売却か解体かは不明である。



▲ バンドン式連結器の例（出典:Electric Railway Dictionary）



▲ バンドン式連結器のトフ32 撮影：神谷静治

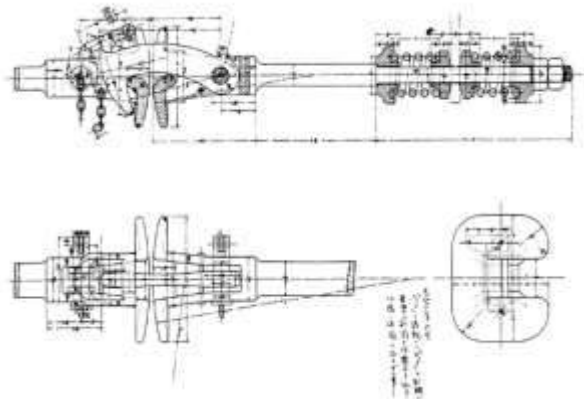
### 2 ドロップフック式連結器

大正末期の揖斐・谷汲線の連結器は、貨車（ワ・ト）を含め、ドロップフック式カプラー（縦リンク式連結器）で、電動車は総括制御で府あり、3

M運転も行われた。

岡崎電軌も単車、ボギー車共ドロップフック式カプラーであったが、ミ4（散水車）は覚えがない<sup>1</sup>。付随車は明治、大正と活躍したが、行方は分からない<sup>2</sup>。岡崎の連結器は、ビューゲル化と同時期（昭和29～30年頃）に外された。

岐阜、岡崎とも付随車を使用するときは、M+T、Mで行き、帰りはM、T+Mで運転した。



▲ ドロップフック式連結器の例（出典：『鉄道資料』92号）



▲ 岡崎市内線531号（旧岡崎電軌101）の連結器 撮影：加藤久爾夫

### 3 ピン・リンク（朝顔）式連結器

竹鼻鉄道は、いわゆるピン・リンク式であったことが、残された写真で分かる。

### 4 蛇足

戦後、新川工場にバンドンを付けたト（トフ30形より小形でデッキなし）が4両位並んでいたが、標記はなく、岐阜のものかどうか不明のまま解体された。

- 1 形式図で見る限り、ドロップフック式、ピン・リンクのいずれにも思えるが、不明である。
- 2 付随車は2両（5・6）あったが、電動車4と共に廃車された。郡部線の待合室に利用されたという説がある。

# 「白井 昭の一口メモ」補遺 パノラマカー10連運転の真相

藤井 建



パノラマカーの10連（6M4T）運転については、本誌No.19の「一口メモ」で写真と共に紹介されているが、このたび、新たな知見を得られたということで、白井会員からご提示があったので、ここに再度写真と共にそれを紹介したいと思う。

\* \* \*

まず、No.19では、この撮影が行われたのは1961年4月とあるが、正確には9月7日であった。

この10連運転のアイデアは、名鉄が出したものではなく、実は日本政府（外務省）がPR映画「日本の四季」の作成のために提案したものであった。

1961年、日本は東京オリンピックを目指していたが、日本は3等国で、開催は無理とされた。そこで、政府は、今や日本は戦後復興を成し遂げたというPRとして欧米向けのPR映画を作成した。

しかし、当時は新幹線も東名高速道もなく、鉄道の代表は「こだま」だったが、そこへパノラマカーが出たので、映画に加えたといわれる。

これにより、名鉄としてはパノラマ6M2本の先頭車を外し、6M4Tに組成。国府-伊奈間を走らせた。これは10Mでは変電所の容量不足となるため、4両のMをカットしたからという。

田中会員のご教示によれば、7000系は故障対応用に2両単位でMをカットできる（床下の簡単な作業）とのことである。

豊田市近代の産業とくらし発見館の  
ミニ企画展「開業40周年 名鉄豊田線」に協力  
藤井 建

冒頭のチラシにあるように、豊田市の「豊田市近代産業とくらし発見館」では、7月13日（火）から9月1日（日）まで（月曜休館）、名鉄豊田線の開業40周年を記念したミニ企画展を開催中である。

これに伴い、私（藤井）は、旧知の担当職員から協力を依頼されたこともあって、展示やパンフに関するアドバイスをを行うと共に、展示する模型（名鉄モ100系、名市交3000形）の借入れ依頼（堀会員と友人の故足立健一氏）や所有する開業当時の記念乗車券や時刻表などの提供を行っている。

また、NRAの活動日に3点ほど関連グッズが見つかったので、これも併せて提供させていただいた。公的施設でもあり、残念ながら借用料などは出ないが、私の所有分を含め、「提供：NPO法人名古屋レール・アーカイブス」として記載してもらおうことにしている。

こうした公的施設で当NRAが認知され、知名度があがれば、NRAの目的である「鉄道資料の活用」に寄与することになる。

狭いながらもまとまった展示だと思う。期間も残り少なくなったが、時間があれば覗いてほしい。

## 事務局からのお知らせ

## 会費納入のお願い

2019年度会費（2万円）を下記の口座への振込により納入してください。なお、領収書の発行は振込依頼書の控等で代用させていただきます。会務の簡素化にご理解くださいますよう、お願いします。なお、振込手数料は送金者負担でお願いします。

■年会費…¥20,000.-

### 【振込先／銀行】

金融機関名：三菱UFJ銀行

支店名：名古屋市役所出張所

店番：192

口座番号：（普通）0002667

口座名義：

特定非営利活動法人 名古屋レール・アーカイブス  
トクテイヒエイリカツドウホウジン ナゴヤレール アーカイブス

### 【振込先／郵貯】

「ゆうちょ銀行」⇒「ゆうちょ銀行」

記号：12160

番号：62017011

口座名義：トクヒ) ナゴヤレールアーカイブス

- 出来ましたら平成31年8月末までの振込をお願いします。
- 分割納入を希望される方はあらかじめ私の個人メールにご連絡の上2回まででお願いします。

## 定例活動日

毎月第1・第3土曜日の午前10時から午後5時まで1209号室で開催しています。お気軽にご参加ください。

NRA NEWS No.31 2019.8.3

編集及び発行

NPO法人名古屋レール・アーカイブス

〒453-0012 名古屋市中村区井深町1番1号

新名古屋センタービル 本陣街 B1209号



プレス・アイゼンバーン発行の「レイル」誌で、荒井友光さんの写真を使った「名古屋電化前後の名古屋駅」の記事が掲載された。掲載誌は、事務所にありますので、ご覧ください。また、荒井さんの写真は今後も掲載される予定です。